

入札公告

一般競争入札を行いますので、下記のとおり公告します。

令和 8 年 9 月 2 日

全国土木建築国民健康保険組合
総合病院厚生中央病院
院長代行 三部 順也

記

1 入札に付する事項

(1) 入札件名

総合病院厚生中央病院 栄研化学製全自動尿分析装置更新
(詳細は仕様書に記載のとおり)

(2) 納入場所

東京都目黒区三田 1-11-7
全国土木建築国民健康保険組合 総合病院厚生中央病院 本館 2 階検査科

(3) 納入期限

令和8年12月31日

(4) 入札方法

入札は、入札者(代理人を含む。)による入札書(様式4)の直接提出により行うものを原則とし、郵送等による提出においては、事前に申し出を行い、入札日時までの必着をもって入札に参加することができる。なお、開封については入札日に全ての業者の前で開封することとする。

(5) 入札保証金

納付不要とする。

2 一般競争入札の参加資格

次に掲げるすべての事項に該当する者であること。

(1) 以下のいずれかを満たしている者であること。

ア 厚生労働省競争参加資格において「物品の販売」のA又はBの等級に格付され、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

イ 東京都競争入札参加資格者(令和7・8年度)のうち、「営業種目:019 医療用機械器具」の「取扱品目:11 検査関連機器」による等級がAである者であること。

(2) 当院と同規模の医療機関との取引実績を有する者であること。

(3) 本機器を落札した場合、機器で使用する試薬等も納品できる者であること。

(4) 健康保険法に基づく健康保険、厚生年金保険法に基づく厚生年金保険、雇用保険法に基づく雇用保険に、事業主として加入している者であること。ただし、上記保険の全部または一部に

ついて法令で除外されている者は、この限りではない。

- (5) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者でないこと。

3 一般競争入札参加者の排除

特別な理由がある場合を除き、次の各号のいずれかに該当する者は一般競争入札参加者の対象外とする。

- (1) 契約を締結する能力を有しない者。
- (2) 破産手続き開始の決定を受け復権を得ない者。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者。

4 一般競争入札参加者の制限

次の各号のいずれかに該当すると認められる者をその事実があった後、3年間一般競争入札に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用するものについても、同様とする。

- (1) 契約履行にあたり、品質又は数量に関して不正の行為をした者
- (2) 公正な執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
- (3) 交渉権者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
- (4) 監督又は検査の実施に当たり職員が委託した者の職務の執行を妨げた者
- (5) 正当な理由なく契約を履行しなかった者
- (6) 前各号に類する行為を行つた者

5 入札の手続き

(1) 事前書類の提出

ア 「2 一般競争入札の参加資格」を満たしていることを示す書類。(複写での提出も可)

イ 以下の事前書類を当院ホームページ上にて取得し、期日までに提出すること。

入札参加申請書(様式1)、反社会的勢力排除に関する誓約書(様式3)、
機密保持に関する誓約書(様式2)

(2) 事前書類の提出期間

前項に該当する事前書類の提出期間は以下のとおりとする。

公告の日から令和8年9月29日(火)12時まで

(3) 事前書類の提出場所

東京都目黒区三田 1-11-7

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院厚生中央病院 会計課用度班

(電話 03-6863-2888)

6 入札及び開札の日時、場所等

(1) 日時

令和8年9月30日(水) 11時00分

(2) 場所

東京都目黒区三田 1-11-7

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院厚生中央病院 本館3階講義室 A

(3) 入札者変更

入札参加申請書提出後において記載している者以外が入札に参加する場合は、当日までに委任状(様式6)を提出すること。

(4) 落札決定

予定価格の範囲内で入札した者のうち、最低価格入札者を落札者とする。ただし、同価格2名以上の場合はくじ引きにより決定する。予定価格の制限内で入札者がいない場合、ただちに再度入札を実施する。その際、入札執行回数は3回を限度とする。

7 入札予定価格

非公表

8 入札の無効

次の各号に該当する入札は、これを無効とする。

- (1) 郵便による入札を認めた場合において、その送付された入札書が入札日時までに到着しないとき。
- (2) 前号を除き、入札日時に参加しなかったとき。
- (3) 金額が未記入、不鮮明、訂正したもの及び入札者の記名押印がないとき。
- (4) 2通以上の入札書を提出したとき。
- (5) 2者以上の代理をした者が入札したとき。
- (6) 厚生中央病院の指示に理由なく従わないとき。

9 入札結果の公表

入札会場において、落札者及び落札金額を公表するものとする。

10 落札者の辞退

契約締結前に落札者が辞退した場合は、次位の価格をもって入札した者を落札者とする。

【 全自動尿分析装置 仕様書 】

1 全自動尿分析装置については以下の機器を整備すること。

- ・ 栄研化学製全自動尿分析装置 US-3600 1 台

2 測定項目及び測定方法については以下の要件を満たすこと。

- ・ 測定項目はp H、ブドウ糖、潜血、蛋白質、ウロビリノーゲン、ケトン体、ビリルビン、亜硝酸塩、比重、白血球、アルブミン、クレアチニン、色調、濁度を全自動で測定できること。
- ・ 測定原理にCMOSセンサーを取り入れた画像解析システムが採用されていること。
- ・ 検体毎に自動光量補正を行っていること。
- ・ 潜血試験紙判定においてヘモグロビンと赤血球呈色の識別ができること。
- ・ 薬剤によるビリルビン偽陽性を測定機器で自動陰性化補正できること。
- ・ 測定前に検体を攪拌する機能を有していること。

3 検体の処理能力については以下の要件を満たすこと。

- ・ 分析装置 1 台での 1 時間あたりの検体測定数は最大 2 7 6 テスト以上であること。

4 尿試験紙の架設については以下の要件を満たすこと。

- ・ 試験紙ボトルを直接装置に架設できること。
- ・ 最大 3 ボトル (3 0 0 テスト分)、3 種類の剤型を同時に架設でき、ランダム測定に対応していること。
- ・ 試験紙ボトルを架設するだけで試薬情報 (剤型、ロット、有効期限) が自動登録されること。
- ・ 除湿機構による架設試験紙の吸湿対策が施されていること。

5 検体採取については以下の要件を満たすこと。

- ・ 検体の取り違いミスを防止する為に検体バーコードを使用し試験管に貼り付けられたバーコードを自動で読み取りできる機能を有していること。
- ・ 緊急割り込み測定ができること。
- ・ 全自動尿中有形成分分析装置と共通のラックが使用でき、業務の効率化が図れること。
- ・ ラック I Dを用いた測定管理ができること。

6 測定に要する検体量については以下の要件を満たすこと。

- ・ 必要検体量は1 mL以上であること。
- ・ 検体消費量は0.23 mL以下であること。

7 操作性については以下の要件を満たすこと。

- ・ 装置画面上で測定時の試験紙画像が確認できること。
- ・ 装置の自動起動設定が可能なこと。
- ・ 密閉型の廃棄ボックスで測定後の試験紙が露出しないこと。
- ・ 全自動で装置廃液流路の洗浄が可能であること。

8 精度管理については以下の要件を満たすこと。

- ・ 精度管理用のコントロール物質が病院機能評価等に必要な2濃度用意されていること。
- ・ 測定したコントロールデータを装置画面上でグラフ表示できること。

9 上位コンピューターとの通信については以下の要件を満たすこと。

- ・ 上位コンピューターとオンライン接続することができること。
- ・ 測定結果はリアルタイムに上位コンピューターへ送信できること。

10 設置スペースについては以下の要件を満たしていること。

- ・ 分析装置は実験台に設置できる卓上タイプであること。

11 拡張性について

- ・ 搬送システムに接続可能なこと。
- ・ 全自動尿有形成分分析装置との搬送接続が可能なこと。

入 札 参 加 申 請 書

令和 年 月 日

総合病院 厚生中央病院

院長代行 三部 順也 様

入札参加者名

所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者及び連絡先

⑨

令和8年9月30日(水) 11時から執行される総合病院厚生中央病院 栄研化学製全自動尿分析
装置更新に係る競争入札に参加したく申請します。

機密保持に関する誓約書

令和 年 月 日

総合病院 厚生中央病院
院長代行 三部 順也様

入札参加者名
所在地
商号又は名称
代表者職氏名
担当者及び連絡先
(入札参加者の押印は、入札参加申請書に押印した印鑑)

当社は、総合病院厚生中央病院（以下「厚生中央病院」という。）における競争入札に際し、厚生中央病院より情報提供を受けるにあたり、下記事項に従うことを誓約いたします。

記

（機密情報の定義）

第1条 本入札において「機密情報」とは、厚生中央病院の競争入札に関し、口頭・書面その他の開示方法を問わず厚生中央病院から開示される一切の情報とします。

（対象外の機密情報）

第2条 前条にかかわらず、次の情報に関しては、当社は本誓約書に定める義務を負わないものとします。

- （1）厚生中央病院より開示を受けた時点で、既に公知であった情報。
- （2）厚生中央病院より開示を受けた後に、当社の責によらず公知となった情報。
- （3）正当な権限を有する第三者から、当社が厚生中央病院に対する秘密保持を負うことなく入手した情報。

（機密情報の使用目的）

第3条 当社は、本件機密情報を本入札の目的のみに使用するものとし、他の目的には、一切使用いたしません。

（機密保持義務）

第4条 当社は、本入札以外の目的で、厚生中央病院から提供された機密情報を第三者に漏洩しないことはもちろん、第三者に開示し、又は第三者の利益のためにこれらを利用しません。また、自己

の関係者が自己又は第三者の利益のために機密情報を利用しないよう万全の措置を講じます。

2 前項にかかわらず、次に掲げる場合には、当社は機密情報を開示できるものとします。

- (1) 法令に基づき開示義務を負い又は官公庁・裁判所・捜査当局等の公的機関から正当な権限に基づき開示を求められた場合。
- (2) 弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・不動産鑑定士その他の専門家に対して、相談をする必要がある場合。ただし、当社はこれらの者に対して、本誓約書に定めるものと同等の機密保持義務を負わせるものとします。

(機密情報の返還・破棄)

第5条 当社は、厚生中央病院からの請求があった時は、厚生中央病院の指示に従い、直ちに機密情報を返還・破棄します。また、厚生中央病院の指示に従わなかった場合において、当社は、いかなる措置を受けましても異存のないことを誓約します。

(損害賠償)

第6条 当社が本誓約書各条項の規定に違反し、その他の第三者との間で紛争が発生したときは、当社が自己の責任及び費用をもってこれを解決し、また厚生中央病院に損害が発生したときは、当社がその一切を負担します。

(有効期間)

第7条 本誓約書の有効期間は無期限とします。

(協議)

第8条 本誓約書に定めのない事項又は本誓約書に関し疑義が生じた事項については、厚生中央病院と誠意をもって協議の上、解決を図るものとします。

(準拠法及び管轄裁判所)

第9条 本誓約書は、日本法を準拠法とし、日本法に従って取扱うものとします。

2 当社は本誓約書に関し、争いが生じた場合は、厚生中央病院の本部を管轄する裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることに同意します。

反社会的勢力排除に関する誓約書

令和 年 月 日

総合病院 厚生中央病院
院長代行 三部 順也 様

住所（所在地）：

法 人 名：

代 表 者 名：

弊社は総合病院厚生中央病院との取引に伴い、反社会的勢力に該当しないことを表明し、以下のとおり誓約します。

なお、本誓約書にて誓約した事項については、本誓約書提出以前に弊社との間で締結した一切の契約及び本誓約書提出以降に弊社との間で締結する一切の契約について適用されることを了承します。

1. 弊社は総合病院厚生中央病院と締結する契約に際し、反社会的勢力に該当しないこと、及び次の各号に該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを誓約します。
 - （1）反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - （2）自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
 - （3）反社会的勢力に対して資金等を提供し又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること
 - （4）役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
 - （5）その他前号（1）から（4）に類する反社会的勢力との関係を有すること
2. 弊社は自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを誓約します。
 - （1）暴力的な要求行為
 - （2）法的な責任を越えた不当な要求行為
 - （3）取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - （4）風説を流布し、偽計を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
 - （5）その他前号（1）から（4）に準じる行為
3. 弊社は自らの全ての下請または再委託先業者（以下「関連業者」という。）が第1項に該当しないことを確約し、将来にわたっても関連業者が同項若しくは第2項各号に該当する行為を行わないことを誓約します。
4. 弊社は関連業者が前項に該当することが契約締結後に判明した場合には、直ちに関連業者との契約を解除し、または契約解除のための措置をとるものとします。
5. 弊社が前各項に違反した場合は、総合病院厚生中央病院が弊社に何らの催告なしに直ちに契約を解除しても弊社は意義を述べないことを確約します。
6. 弊社は前5号により契約を解除された場合、総合病院厚生中央病院に対して一切の損害賠償請求を行わないことを確約し、契約書で定められている違約金を総合病院厚生中央病院に支払うことを確約します。

入 札 書

1 入札金額

+	億	千	百	+	万	千	百	+	—	(税込)
										円

- (注) 1 金額は消費税込の金額で記入してください。
- 2 金額頭部に¥を記入してください。
- 3 金額の訂正は無効となります。

2 件 名 総合病院厚生中央病院 栄研化学製全自動尿分析装置更新

上記の金額をもって入札いたします。

令和 年 月 日

総合病院 厚生中央病院

院長代行 三部 順也様

入 札 者
所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名
担当者及び連絡先

印

(入札者の押印は、入札参加申請書に押印した印鑑)

委 任 状

総合病院 厚生中央病院

院長代行 三部 順也 様

私は、_____を代理人と定め、下記の委託に関する入札の一切の権限
を委任します。

記

【入札件名】 総合病院厚生中央病院 栄研化学全自動尿分析装置更新

令和 年 月 日

入札参加者名

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

⑨

担当者及び連絡先

(入札者の押印は、入札参加申請書に押印した印鑑)